

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和2年6月4日 VOL. 135

在宅医療・介護連携を推進します！

第7次ふじえだ介護・福祉ぱらん21（介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画）の柱である「地域包括ケアシステムの深化・推進」を担う基本方針の1つ目が「在宅医療・介護連携の推進」です。この施策の司令塔である「第12回藤枝市医療・介護連携推進会議」を5月20日に開催しました。

在宅医療・介護連携推進のキーワードは「多機関・多職種連携」と「同事業・同職種連携」。
同じ事業を行う事業所協議体の代表や、専門職能の代表者が参画し、この会議で確認した課題を、組織に持ち帰って協議し、また解決に向けて検討することで協議に厚みを増しています。

会 長：錦野光浩 氏（志太医師会会長）
副会長：石神直之 氏（藤枝市立総合病院副院長）
副会長：阿井孝訓 氏（特養施設長 愛華の郷）



今回の会議では、参加団体の令和2年度の活動計画の報告と、現在、医療や介護現場で起こっている感染症対策の状況を共有しました。どの現場でも感染症予防対策を徹底し、従事者の健康管理、利用者と家族の健康状態の確認を行っていること、サービス利用を控える人がいることから体力や身体機能の低下を心配する声も聞かれ、今後も継続した感染症の対応と利用者一人ひとりの状況に合わせた支援の必要性を確認しました。

1	志太医師会 代表
2	藤枝歯科医師会 代表
3	藤枝薬剤師会 代表
4	介護支援研究会 代表
5	訪問看護STネットワーク 代表
6	藤枝市立総合病院 代表
7	通所サービス事業所連絡会 代表
8	地域包括支援センター 代表
9	訪問リハビリネットワーク 代表
10	特養施設長協議体 代表
11	グループホーム連絡会 代表
12	小規模多機能事業所連絡会 代表
13	介護福祉士会 代表
14	在宅医療コーディネーター
15	健康企画課（病院支援室）
16	国保年金課
事務局	介護福祉課・地域包括ケア推進課

各団体の報告紹介

- 訪問看護ステーションネットワーク会議：事業所が休止になった場合等の対応について利用者に意向アンケート実施することで緊急時に備えた
- 通所サービス事業所連絡会：各事業所の感染症対策の実際についてアンケート調査を実施し、事業所間での情報共有を図った
- 介護支援研究会：国の緊急事態宣言下での介護支援専門員の訪問と会議の実施について共通理解を図った 等の報告があり、同職種間で連携を図っていることが分かりました。

